

【編集・発行】

社会福祉法人 坂町社会福祉協議会

〒731-4312 広島県安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目3番19号

TEL082-885-2611 FAX082-820-1057

HP: <http://saka-shakyo.com>

坂町の福祉について、また社協へのご意見ご要望など何でも聞かせてください!

坂みみょう保育園



「保育園お楽しみ会」

民生児童委員の皆さんと
保育園児のふれあい

小屋浦みみょう保育園



横浜若竹保育園



12月16日(水)、民生児童委員のお手伝いのもと、「お楽しみ会」を、町内4保育園で行いました。

園児たちの歓声の中、プレゼントをたくさん持ったサンタやアンパンマン、ドラえもんが登場し、サンタへ質問したり、みんなで一緒に歌って踊って、楽しい一日を過ごしました。

なぎさ若竹保育園



坂町ファミリーサポートセンターをご利用下さい。

子育て中 困ったときどうしてる??

たとえば

☆学校が代休で、両親とも仕事。一日子どもが1人で家に(>_<)

☆学校行事(土・日)に下の兄弟を連れていけない(>_<)

☆保育園のお迎えに間に合わない(>_<)

どうしよう…

そんな時!!



坂町ファミリーサポートセンターがあります♪

お願い会員

町内在住で、概ね生後6ヶ月～小学校6年生までの子どもがいる方。



お願い

まかせて会員

町内在住の20歳以上。



まかせて!

社協にて登録手続

養成講座受講後、登録手続

社協スタッフがまかせて会員を紹介し、マッチング(顔合わせ)

利用開始

まかせて会員の自宅にてあずかります。

終了・支払い

(まかせて会員に直接支払います)



平日	午前7時～午後7時	600円/時
土日祝・上記の時間外		700円/時

★詳しくはお気軽に社協
(TEL885-2611) まで
ご相談下さい。



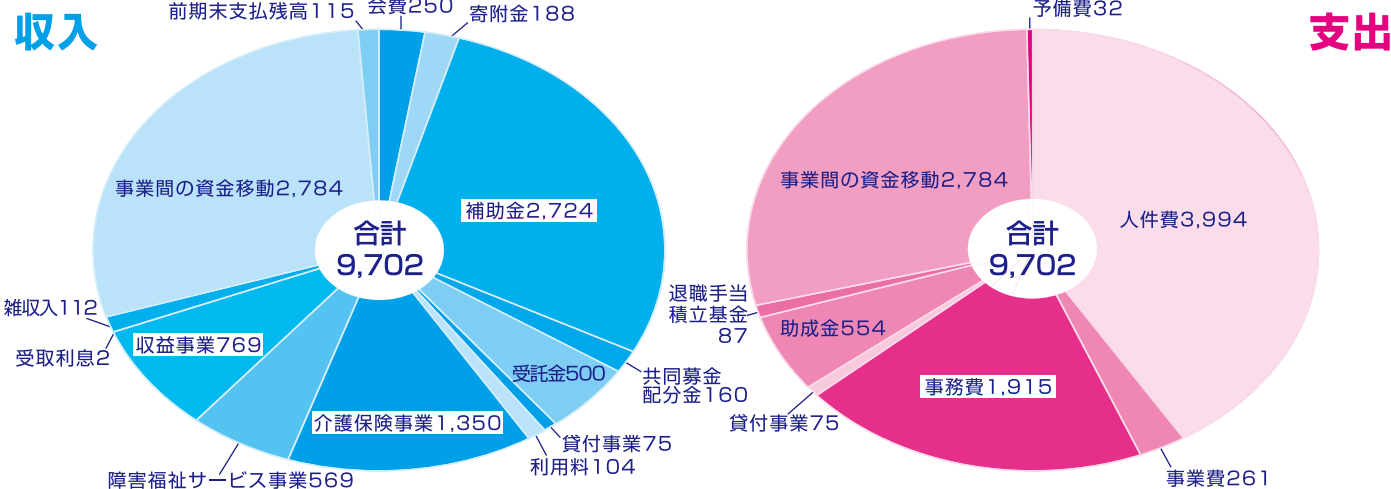
日赤広島県支部 より 炊き出し用釜の 配備を 受けました。



日本赤十字社広島県支部より、南海トラフ巨大地震など大規模災害への備えとして、炊き出し用釜の配備を受けることになり、2月1日(水)に配備を受ける各市町村が集まり、日赤県支部において引き渡し式が行われました。災害訓練等の使用に貸し出すとともに、社協事業にも活用させていただきます。



平成29年度 社会福祉法人坂町社会福祉協議会予算 (単位 万円)



弁護士による無料法律相談所開催日程

開催年月日	時間
平成29年 4月17日(月)	9:30~12:30
6月19日(月)	13:30~16:30
8月21日(月)	9:30~12:30
10月16日(月)	13:30~16:30
12月18日(月)	13:30~16:30
平成30年 2月19日(月)	9:30~12:30

※ 1回30分の予約制となっておりますので前日までに電話にてご予約ください

定例心配ごと相談所開催日程

開催年月日	時間
平成29年 5月15日(月)	13:30~16:00
7月10日(月)	
9月11日(月)	
11月20日(月)	
平成30年 1月15日(月)	
3月19日(月)	

開催場所 坂町平成ヶ浜福祉センター2階

申込先 坂町社会福祉協議会 (☎885-2611)

共同募金総額	法人等募金	職域募金	住民募金
2,027,450円	211,000円	103,000円	713,450円

平成28年度
共同募金最終報告

第10回坂町住民福祉連絡協議会 グラウンドゴルフ交歓大会開催

3月4日(土) 北新地芝グラウンドにおいて、会長会グラウンドゴルフ交歓大会が、吉田町長・川本議長の参加のもと、総勢44名で行われました。

晴天に恵まれ、3月初旬にもかかわらず、汗ばむ陽気に上着を脱ぎ、一打に一喜一憂、真剣にプレーしました。ゲーム終了後の交流では、各地区の情報交換で親睦を深めました。

なお、成績は次のとおりです。

第1位 山本 茂(植田) 第2位 大崎 徹(森浜)
第3位 三好勝博(森浜) (敬称略)



平成29年度 事業計画

1. 安心して暮らせるまちづくりの推進

- (1) 介護保険事業
訪問介護員(ホームヘルパー)による訪問介護事業を運営し、サービスを提供
- (2) 障害福祉サービス事業
障害者総合支援法に基づき、居宅介護及び特定相談支援を実施
- (3) 相談事業
①常時相談(相談員の自宅)と定例相談
②弁護士による無料法律相談所
- (4) ファミリーサポートセンターの運営
育児に関する相互援助活動を行い子育て支援の充実を図る
- (5) 福祉情報の提供
①「社協だより」「とぎ通信」の発行
②ホームページによる情報提供
- (6) 介護保険対象外の支援
①ふれあいサロンの周知
②福祉機器の無料貸し出し



広島文化学園大学の学生が参加した横浜一部サロン

2. 生き甲斐をもって暮らせるまちづくりの推進

- (1) 老人クラブ連合会の各種行事支援
- (2) ふれあいサロンの設置促進と事業の充実
①各住民福祉協議会単位での設置を促進
②ふれあいサロン世話人会をととして、サロン間の情報交換
③広島文化学園大学の学生と連携し、利用者との交流を図る
- (3) 異世代間のふれあいの場の支援
保育園児と地域高齢者との交流の場や、高齢者と地域住民との集いを支援
- (4) 町と敬老記念行事を共催し、記念品を贈るなど、敬老意識の高揚に努める



第16回坂町社会福祉大会(前回)

3. 地域福祉活動の活性化

- (1) 福祉意識の普及啓発
①各種教室・講座・講習会等を開催
②社協の福祉委員と協働して、福祉ニーズ発見システムの構築
③坂町社会福祉大会の開催
- (2) ボランティアセンターの活性化
①各住民福祉協議会の住民活動を支援
②ボランティアセンター運営委員会をととして、グループの組織化と活動のコーディネート
③「さかまち応援隊」活動の活性化
④広島県共同募金会の助成を受け、住民参画型福祉サービス「ようようネットさか」事業実施
⑤小・中学校での福祉教育の推進を図るため、福祉協力校の継続指定
⑥夏休み福祉体験教室を開催
⑦広島文化学園大学の学生と連携し、春休み福祉体験教室を開催
⑧「とぎ通信」の発行をととしてボランティア情報の提供と人材の発掘
⑨ボランティア視察研修を開催し、ボランティアの資質向上
- (3) 福祉団体等への協力援助
老人クラブ連合会・遺族会・身体障害者福祉協会・母子寡婦福祉会・ゆずりはの会・各地区住民福祉協議会

4. 生活基盤の確立

- (1) 更生援護
①福祉サービス利用援助事業
②低所得者世帯へ緊急生活資金及び療養資金の貸付
③高額療養費の支払困窮者へ的高額療養資金の貸付
④県社協の貸付制度の申請事務

5. 社協基盤の強化

- (1) 財政基盤の強化
①社協一般会費の全世帯加入と、賛助・特別会員の加入促進
②収益事業を継続実施し、自主財源の確保
③介護保険事業経営の独立採算
④赤い羽根共同募金運動、日赤会員加入運動
- (2) 組織体制の強化
①社協役職員の各種研修会参加により、社協活動の充実
②事務局職員の資質向上のため、各種研修会に参加
- (3) その他
①生活改善活動の一環としての会葬礼状等の印刷
②香典返しの寄付世帯へ初盆の供物



夏休みこども福祉体験教室